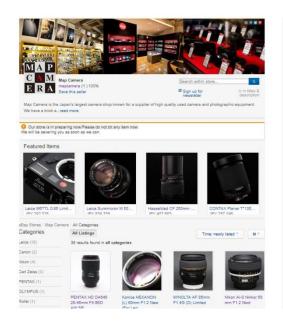
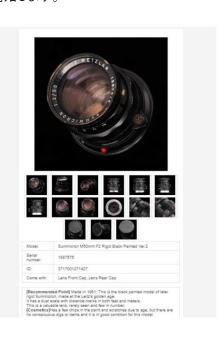


カメラ専門店『Map Camera』がeBayに出店 北米を中心とした地域への越境ECを、8月28日にスタート!

価値ある商品を扱うシュッピン株式会社(本社:東京都新宿区、代表取締役社長:小野 尚彦、東証一部:証券コード3179)の運営するカメラ専門店『Map Camera』は、eBayに出店し、北米を中心とした地域へのインターネット通販(越境EC)を、2017年8月28日(月)に開始します。





ポイント

- ■価値ある商品は国境を越えて変わらぬ価値を持ち、グローバルな需要がある
- ■世界市場でのECの規模が大きい海外モール(eBay)を活用してカメラ専門店『Map Camera』の越境ECを開始

URL: http://stores.ebay.com/mapcamera

越境EC開始の背景

シュッピンで取り扱うカメラや時計といった趣味性の高い商材は国境を越えた需要があり、実店舗には世界各国からお客様が来店しています。特に品揃えの幅広さ、中古品のクオリティの高さについて支持をいただいています。

Map Cameraでは海外へのインターネット通販をこれまで実施していませんでしたが、海外のお客様にもインターネットを通じた「安心・安全」な取引を楽しんでいただけるよう、海外モール(eBay)への出店準備を進め、このたび越境ECを開始しました。

<リリースに関するお問い合わせ先>

シュッピン株式会社 コーポレートコミュニケーション室 宮下

TEL: 03-3342-0088(代表)/FAX: 03-3342-2665/MAIL: pr@syuppin.com



越境EC開始の目的

「価値ある商品」は世界のどこでもニーズがあり、当社が運営するカメラ専門店『Map Camera』が保有する在庫からセレクトした中古品をeBayに出品することで、日本国内だけでなく、グローバルに「価値ある商品」を販売してまいります。

世界的にもニーズのある商品をeBayに掲載することで、日本国内のユーザーだけでなく、海外のユーザーにも商品を提供することが可能となります。対象とするユーザー層が拡大することで、「価値ある商品」の販売機会が増加、販売価格(相場)の維持が可能となります。

また、出品する「価値ある商品」を通して海外ユーザーにカメラ専門店としての当社認知度向上を図ることで、海外ユーザーが来日された際の当社運営店舗への送客や、インバウンド顧客が帰国した後の継続的な購入チャネルを提供することが可能となります。

■Map Cameraについて

新品から中古まで、カメラや関連商品の販売・買取を行う日本最大級のサイト。総アイテム数15,000点以上をラインナップ。スペックや用途から商品を絞り込む『こだわり検索』、下取前に欲しい商品が先に届く『先取交換』、ECサイト内の商品で自由にセットが作れる『見積りSNS』など独自のシステムが好評です。

新宿駅から徒歩3分のMap Camera本館(東京都新宿区西新宿1-12-5 ぶらんしぇビル)では、カメラメーカーごとに分かれたフロアで、専門スタッフが商品をご案内いたします。

■サイトURL

「Map Camera」 https://www.mapcamera.com/

カメラ情報サイト「Map Times Online」 https://news.mapcamera.com/

愛機の写真投稿を通じてカメラファンの交流を広げるFacebookコミュニティ「自機自賛」や、作例写真のプレビューサイト「Kasyapa」など、その他多数の関連サイトやSNSも運用。

■会社概要

社名:シュッピン株式会社 URL:http://www.syuppin.co.jp/

所在地: 〒163-0023 東京都新宿区西新宿 1-14-11 日廣ビル

設立: 2005年8月4日 資本金: 5億865万円

代表者:代表取締役社長 小野 尚彦